

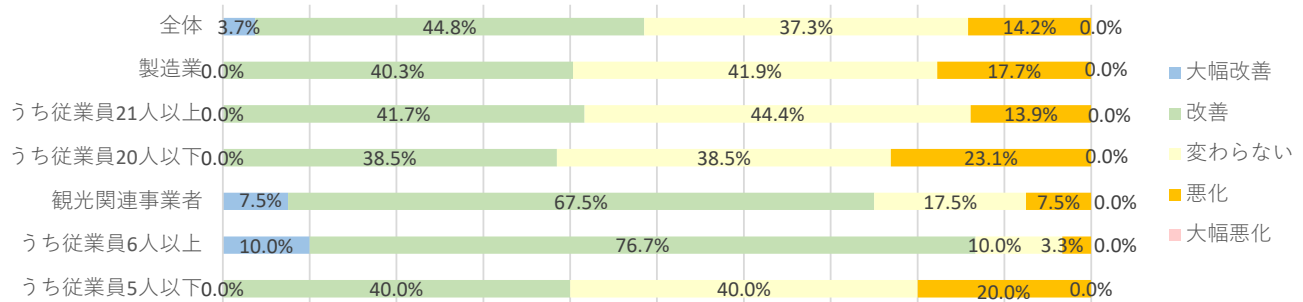
## 令和5年8月 県内企業の経営状況に関する緊急調査結果について

調査期間：令和5年8月16日（水）～令和5年8月30日（水）

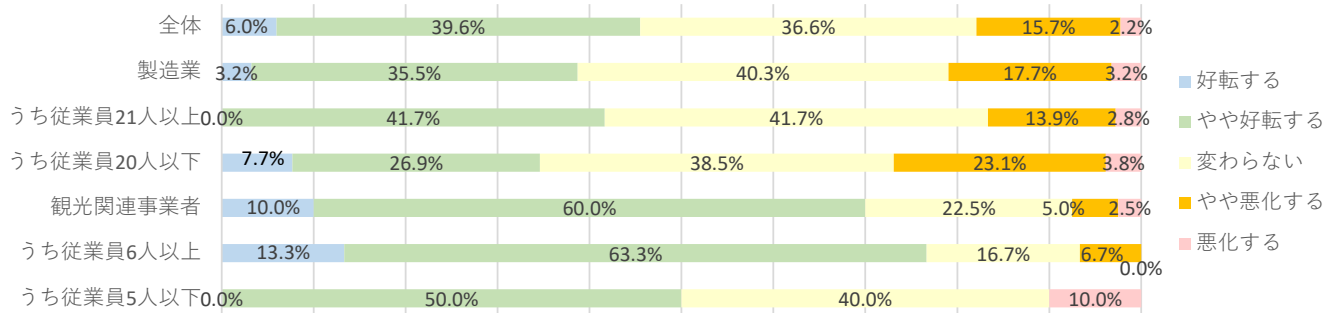
回答企業数：135者

※観光関連事業者：宿泊・観光施設・旅行・飲食・イベント業

## 1. 現在の景況感（前年同期比）



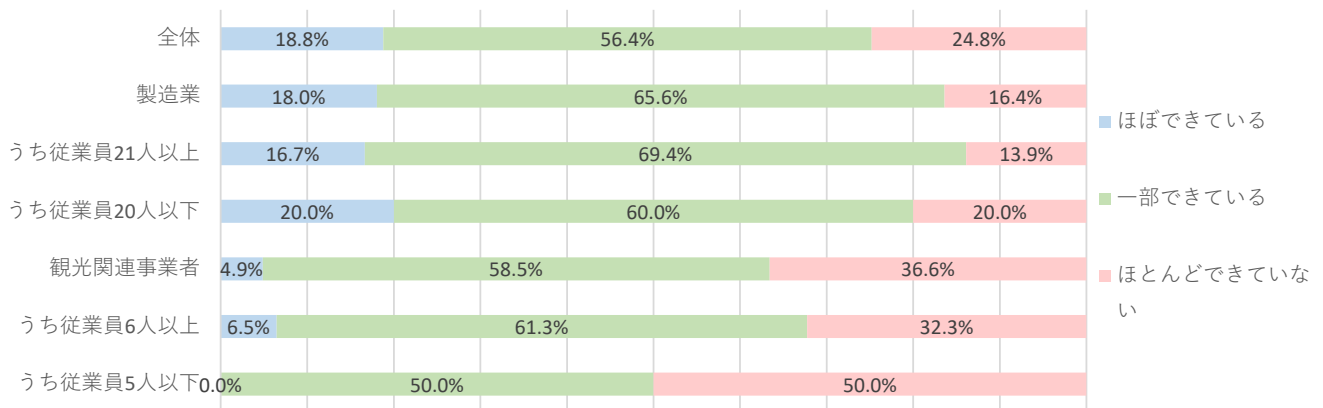
## 2. 今後の業況の見通し



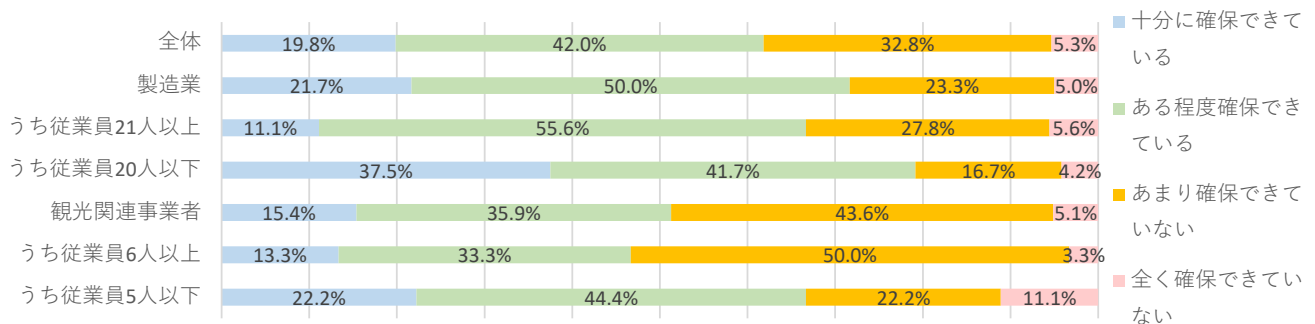
## 3. 経営を圧迫している要因（複数回答可）

	全体	製造業	観光関連				
			21人以上	20人以下	事業者	6人以上	5人以下
a 原材料・仕入れ価格の上昇	71.1%	85.5%	86.1%	84.6%	58.5%	61.3%	50.0%
b 燃料・エネルギー価格の上昇	78.5%	85.5%	88.9%	80.8%	85.4%	90.3%	70.0%
c 人件費の上昇（最賃）	40.7%	27.4%	33.3%	19.2%	58.5%	67.7%	30.0%
d 人件費の上昇（最賃以外）	36.3%	40.3%	50.0%	26.9%	24.4%	29.0%	10.0%
e 新型コロナウイルス関連融資の返済	22.2%	16.1%	8.3%	26.9%	36.6%	29.0%	60.0%
f その他	17.0%	16.1%	11.1%	23.1%	14.6%	6.5%	40.0%

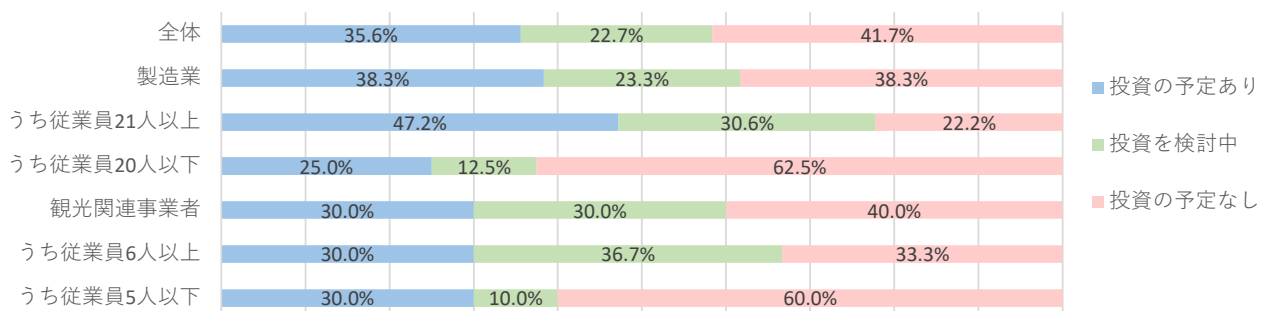
## 4. 価格転嫁の状況



## 5. 人材確保の状況



## 6. 設備投資の予定



## 行政機関に期待する施策

<製造業>
従業員数20名以下
六次産業の規模拡大するための補助事業
従業員の高齢化が進んでいる中で伝統産業を残していくことはとても難しい。人材育成の何らかの支援が必要である
県西の板野町、上板町辺りで工業団地を造って欲しい
新製品開発、国内外問わずの商談会の実施、展示会への出展料、国内外への出張費の助成金の充実
従業員数21名以上
技能実習制度廃止後の新制度における業種の拡大
為替や原燃料価格の急激な変動を抑えるような施策
県産農産物の栽培農家への補助(すだちの持続可能な生産量の確保などを目的に)
海外との取引を開始するための情報提供支援、営業支援等
Iターン、Uターン人材の確保事業を積極的に取り組んでもらいたい
輸出向けの機械導入等の補助金
<卸・小売業>
労働環境整備の為の設備投資に対する補助金等
ものづくり補助金等の更なる充実を期待します
借り入れ元金の減額。債務超過下であっても、良質な新たなビジネスプランに対して融資を行ってほしい
官公需をもっと増やしてほしい
融資・補助金の充実
<宿泊業、飲食業、観光・イベント関連サービス業>
従業員数5名以下
人材の確保
キッチンカー製作の補助金
県外客を呼べる大会やイベントの実施
従業員数6名以上
マーケットなどに出店する際の出店補助
観光産業の人手確保や人材育成、既存施設の改修への「使いやすい」助成金などの施策を期待したい
新たな給付金施策をお願いしたい
物価高騰に対する各種助成・支援事業の運用
電気、ガソリンなど光熱費の上昇を抑える政策
省エネ補助金をもっと手続きを簡単にして、補助率を上げて欲しい
<運輸業>
従業員数6名以上
燃料高騰に対する補助、生活路線以外のバス路線や業界に対する補助等
バスの補助金のあり方 幹線は国、県の補助があるが、補助落ちた路線はその地域(市、町)で維持しろとなっており、過疎化が進むなか、路線の維持＝補助金の増額であり、先細りしかイメージできない
事業継続支援、雇用に関しては喫緊の課題として取り組んでいただきたい。このまま改善が行われなければ路線維持が困難
コロナ融資の返済免除
コロナ融資の据え置き延長と既存借り入れの低利融資への借り換え
アウトソーシングを活発化させ、運輸事業者を積極的に利用して欲しい。税制優遇を検討して頂きたい
燃料価格高騰に対する補助金